



清水町人口ビジョン・総合戦略の推進

北村光明議員

①地域経済分析システム（REAS）の分析はどうかされているか。
 ②今後は、計画の「見える化」と戦略的な広報活動が必要ではないか。
 ③人口減少社会に向けて、マイナスイメージをもつ視点を変えて資産とし、新しい人の流れをつくる必要がある。駅周辺の空き地と旧ホテルのリノベーション（修復・再生）

を行い、民間との連携で再開発することはできないか。

阿部町長

①人口減少対策に関わる懇談会の資料としても利用したところであり、今後においては、次期の総合戦略や総合計画の策定などにも有効に活用したい。

②町外への発信は主にホームページで行っており、更なるPRとして公式フェイスブックを開設したので、町のイメージアップのためにも情報発信を進めていきたい。

③町としての利用計画はなく、財産の権利などの関係もあり、現在はどうすることもできない。民

間などからの活用計画があれば、何らかの支援や協力はしていきたい。

北村光明 議員

法の改正により、臨時・非常勤職員制度の見直しが必要になることから、次の点について伺う。

①本町の臨時職員・非常勤等職員の数と全職員数に占める割合は。

②制度導入に伴う労働条件の変更に伴う労働スケジュールは。

③業務の継続性と雇用継続の考え方は。制度導入に伴う「雇止め」はあ

るのか。

④女性比率が高いと思われるが、課題は。

阿部町長

①平成30年度当初で臨時職員が代替職員を含めて191人、非常勤等職員が24人で、全職員数に占める割合は約56パーセントである。

②主な変更点としては、一定以上勤務する職員に対する退職手当の支給、子の看護休暇や介護休暇、育児・介護休業の承認などが挙げられる。本年度中に制度の大半を決定し、平成31年12月までには関係条例等を整備していく。

③制度導入後も募集による選考を原則とし、客観的な基準をもとに任用あ

るいは任用の更新を行っていく。いわゆる「雇止め」については考えていない。

④女性比率が高いのは、保育職場など業務の性格上女性が多く任用されていることが要因であり、課題はない。

北村光明 議員

①データヘルス計画のデータ分析はどのような体制で行ったのか。また、データ分析対象の医療保険は何か。

②第1期計画からわかる重症疾病の課題は何か。

③PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）は、どのように行っているか。

阿部町長

①保健師を中心に、国民健康保険、介護保険、生活保護の担当が連携して計画の策定を進めており、データ分析は国民健康保険を対象としている。

②慢性腎不全による透析費用の増加、糖尿病の増加など、新たな課題が見えてきている。その原因として受診後の継続した治療ができていないことが考えられ、重症化予防として医療機関受診後の支援も取り組むべき重要な課題である。

③健康問題の特徴を分析し、どのような疾病にと

町政を問う！ 一般質問

6月定例会では7人の議員が理事者に対し、16項目の一般質問を行いました。なお、質問と答弁は要約しています。

行政報告

町道西十勝道路の共栄橋通行止めの対応について

5月16日午後共栄橋の橋梁の傾きについて通報があり、職員が現地へ向かい調査を行ったところ、橋脚1箇所が上流側へ傾斜していることを確認したため、午後1時15分に通行止めの措置を行い、関係機関へ連絡、並びに町民へ防災無線での周知を行った。

要因については、融雪出水により橋脚基礎部の洗掘が生じ、沈下したため上流側へ橋脚の傾斜が発生したもの。

その他、橋梁の損傷については、橋脚と橋桁のひび割れを確認し、経過監視を行っているところであり、今後については、災害対策等緊急事業推進費の申請に向け、詳細な調査を実施し、復旧について進めていく。

また、河川管理者である帯広開発建設部と協議し、橋脚の傾斜の進行を防止する対策として、河川内にコンクリートブロックの投入と河道の切替えを実施した。



十勝川にかかる共栄橋が通行止めに

農作物の生育状況等について（6月1日現在）

主な作物の6月1日現在の生育状況は、てん菜は3日早く活着の良否で「やや良」、大豆は播種作業も順調に進み出芽の良否で「やや良」、牧草は3日早く「良」、秋まき小麦も3日早い「良」となっており、4月から5月の好天により順調な生育となっている。

意見書の提出

次の意見書は、第4回定例会において審議の結果、可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。

- ◆北海道主要農作物種子条例の制定に関する意見書
- ◆2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◆2018年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- ◆教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書
- ◆教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書

工事請負契約の締結

- 文化センター大規模改修工事（建築主体）
 - ・契約金額 276,480,000円
 - ・契約の相手方 田村・紺野・勝田特定建設工事共同企業体
- 文化センター大規模改修工事（電気設備）
 - ・契約金額 301,266,000円
 - ・契約の相手方 牧野・山光・御影特定建設工事共同企業体

物品の取得

- 除雪ショベルローダー（除雪ドーザ）
 - ・契約金額 17,064,000円
 - ・契約の相手方 コマツ道東株式会社帯広支店
- ごみ運搬車（アームロール車）
 - ・契約金額 14,390,812円
 - ・契約の相手方 東北海道いすゞ自動車株式会社帯広支店

請願の審査

件名	提出者	審査委員会	結果
北海道主要農作物種子条例の制定に関する請願について	清水町 農民連盟	総務産業 常任委員会	採択
ライドシェアの推進に対する慎重な審議を求める意見書に関する請願について	日本労働組合総連合会 北海道連合会 清水地区連合会	総務産業 常任委員会	継続審査
2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書に関する請願について	同 上	総務産業 常任委員会	採択
2018年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の請願について	同 上	総務産業 常任委員会	採択
教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書に関する請願について	同 上	厚生文教 常任委員会	採択
教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書に関する請願について	同 上	厚生文教 常任委員会	採択